

太黒マチルド展

～小樽高商・商大の名物外国人教師の蔵書&パネル展～



おおぐろ

太黒マチルド（1902-75）は、小樽高商・商大でもっとも長くフランス語を教えた外国人教師で、ユニークな授業と気さくな人柄から、学生に慕われ名物教師と呼ばれました。フランス生まれのマチルドは、20歳で日本人と国際結婚し、生涯北海道で暮らしました。北海道に来てから小樽高商・商大の学生や教員をはじめ、じつに様々な人たちと交流しています。よく似た境遇にあった竹鶴政孝の妻・リタとは親友でした。今回は、太黒マチルドの旧蔵書と、その生涯・魅力を紹介します。

期 間：2015年11月3日（火）～11月30（月）

時 間：平日 8:45～21:45
土曜日 10:00～19:30
日・祝日 10:00～17:00

場 所：小樽商科大学附属図書館2階 入場無料

問合せ先：小樽商科大学附属図書館利用者支援係

TEL 0134-27-5273

メール lib-unyo@office.otaru-uc.ac.jp

主 催：小樽商科大学附属図書館

協 力：小樽商科大学ビジネス創造センター地域経済研究部